

平成31年度社会福祉法人吉川仲よし会事業計画書

1 法人運営目的

多彩な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに成育されるよう支援することを目的とする。

2 法人本部事業計画案

月	会議名	内 容
5月	監査会	① 平成30年度 事業及び会計全般の監査 ② 平成30年度県監査結果報告
	理事会	① 平成30年度事業報告 ② 平成30年度歳入歳出決算報告 ③ 社会福祉充実計画の策定 ④ 理事長・業務執行理事業務執行報告
6月	評議員会	① 平成29年度歳入歳出決算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録の承認 ② 事業報告 ③ 監査報告 ④ 社会福祉充実計画の承認
	理事会	① 評議員会報告 ② 理事長の選定 ③ 業務執行理事の選定
11月	理事会	① 平成31年度第一次補正予算 ② 理事長・業務執行理事業務執行報告
3月	理事会	① 平成31年度歳入歳出第二次補正予算 ② 平成32年度事業計画 ③ 平成32年度歳入歳出予算

3 法人が運営する保育所

保育園名	住所	定員	園長
吉川つばさ保育園	埼玉県吉川市保 1-24-1	60人	会田勝一
ナーサリールームつばさ	埼玉県吉川市保 1-8-3	19人	前田真知子
市野谷つばさ保育園	千葉県流山市市野谷 117-27	60人	会田亮平

定員内訳

年 齢	0才	1才	2才	3才	4才	5才	合計
吉川つばさ保育園	3	4	6	15	16	16	60
ナーサリールームつばさ	3	8	8	-	-	-	19
市野谷つばさ保育園	3	10	11	12	12	12	60

4 保育園運営

4-1 保育目標

(1) 保育課程・・・資料別紙

(2) 特色ある保育

ア 運動会

- ① 練習を通し身体を十分に動かし、体力の向上を目標とします。
- ② 集団演技を取り入れ、お友達との協力や頑張る事、相手を思う気持ちが必要な事を知り、成し遂げた充実感を共感することを目標とします。
- ③ 音楽に合わせて身体を動かすことで、リズム感を養う事を目標とします。

イ 発表会

- ① お友達や周りの人に、自分の思いや考えを自分の言葉で伝えることが出来る事を目標とし、ゆっくりと大きな声で話す練習を行います。
- ② 大勢の保護者の前で発表する体験を通し、人の前でもしっかりとお話ができる子どもを目標とします。
- ③ 保育園で練習した事を、家庭でも保護者の方と練習をすることで、親子の会話を増やし、保護者の方も保育に参加している意識をさらに高める場とします。
- ④ 音楽・合奏活動では色々な楽器を体験し、無理なく楽しく楽器合奏ができることを目標とします。
- ⑤ 音楽の基礎的能力やリズム感、楽器で表現する能力を養い、種々の楽器の正しい演奏法を身に付け、集団で合奏する楽しさを味わいます。

ウ スポーツ教室(吉川つばさ保育園のみ実施)

講師を招いて週に1回指導を受けています。鉄棒やマット、跳び箱などの基本的な運動を中心に楽しく運動ができるよう、また、運動会での発表の練習を通し、協力し合い一つの事を成し遂げる充実感を味わい、基礎体力が身につくよう5才児・4才児・3才児が週1回楽しく指導を受けます。スポーツ教室の実施時期については、年長児 4月から11月まで、年中児 4月から3月まで、年少児 12月から3月まで。

エ 書道教室(吉川つばさ保育園のみ実施)

講師を招いて年長組を対象に、6月から2月まで年20回の指導を受けています。姿勢良く椅子に座り机に向き合う機会をつくり、書道の基本を学びながら、文字に対する興味、丁寧にゆっくりと書くことで集中力を高めることを目的に書道教室を取り入れます。

オ 絵本の読み聞かせ

子どもの創造力を育くみ、言語能力を高め、人間関係や話し言葉を豊かにし、コミュニケーション能力が発達するといわれている絵本の読み聞かせは、毎日行っています。また、英語の絵本の読み聞かせや、わらべ歌遊びも取り入れ、豊かな表現力を育てていきます。

カ リズム遊び

運動神経は感覚神経とともに脳中枢神経でつながり、両神経の発達で脳中枢の発達を

促すからである。就学前の6年間は、その脳中枢の最も発達する時期であり、6歳頃までにほぼ大人の90%に達すると言われているからである。したがって触覚、視覚などの感覚神経と、手や足などを動かす各運動神経を発達させることが、就学を可能にさせる知的な脳の発達を促す土台となる。(斎藤公子のリズムと歌より抜粋)

キ 見守る保育（藤森平司氏提唱）をとりいれた保育を実践します

乳幼児の発達は年齢差より個人差が大きいいため、その子に合った内容をその子に合った方法で活動できるように縦割り保育ではない、発達別の異年齢で生活します。そのような環境の中で、子ども自ら遊びや生活を選択し、子どもたちが自発的に取り組み集中し個性を伸ばすことができるような保育を展開します。この保育方法は、保育所保育指針の内容を実現する保育方法です。

ク ピアノ指導(吉川つばさ保育園、市野谷つばさ保育園で実施)

3才児からメロディー楽器に触れ、正しい基本を身につけ、豊かな音の世界を楽しみ、音感やリズム感を養い、呼吸法や指づかい等を学びます。

ケ クッキング活動

年齢に合わせ、ふだんからカレーライス・団子・クッキーなどの料理を作り、みんなで楽しんでいます。クッキングを通して、感謝の心を育み、さらには、食べものや自分の健康に対して興味を持つこと、楽しく食事をすることを目的として行ないます。

コ 文字や数字の学習

年長組は、小学校入学を見据え午睡の時間を利用し、文字や数字の学習を毎日1時間行ないます。

サ 色、数、量の理解

カラフルな100個の玉が並んでいる百玉を子ども達と一緒に毎日読みあげ、数量がどのように変化するかを視覚的に理解しながら、数や、色を遊びの中で覚えていきます。

4-2 保育事業

① 長時間保育

開園日の朝7:00から夜7:00までの12時間開園

② 低年齢児保育

産休明け保育を実施し、2か月より受入れを吉川つばさ保育園、市野谷つばさ保育園で実施、ナーサリールームつばさは6か月児より受入。

4-3 職員及びクラス担当案

別紙資

4-4 保育行事

平成31年度行事予定表案・・・別紙資料

4-5 防災訓練及び消火訓練

平成31年度 防災・避難訓練年間計画・・・別紙資料

4-6 給食

- ① 給食業務は、食育計画に基づき、保育業務の一環として保育の重要な一部門として位置づ

け、栽培、収穫、調理活動等を行い子供の食に関する興味を引き出し、楽しく食べることを目標に取り組みます。

- ② 給食業務は、自園調理。一部吉川つばさ保育園より配送とします。
- ③ 給食の分類は、離乳食、乳児食、幼児食、アレルギー食で、年齢に適した調理方法によって給食を行ないます。
- ④ 給食形態は、全園児、主食を含む完全給食とし、栄養士が旬の食材を取り入れながら栄養面を考えバランスの良い献立作成しています。また、毎月のお誕生会、子供の日会等の行事には行事食を取り入れています。

⑤ 栄養給与目標

平成31年3月の身体測定結果を基に作成いたします。

⑥ 給食の提供

○乳児・・・午前のおやつ、昼食、午後のおやつ

○幼児・・・昼食、午後のおやつ

4-7職員研修・会議等

① 研修

自己研鑽に努め、職員の質と職務能力を高めるため、次の研修を積極的に行います。

ア 園内研修

業務に関するテーマを定め、それに沿って自己またはグループ研修を行い、資料を作成し結果を職員会議において発表します。

イ 園外研修

○埼玉県や全国社会福祉協議会等が実施する各種研修へ積極的に参加します。

○職員会議において報告します。

② 会議

各種会議を行い、職員間の連携を図り、報告、連絡、相談の徹底を図る。会議の内容は、会議録を作成し、全職員に回覧し周知します。

会議名	回数	時間	参加者
職員会議	月1回	13時から14時の間で30分以内	園長・主任・クラス担任・栄養士
乳児・幼児ケース会議	随時		各クラス担任
給食担当者会議	月1回		園長・主任・乳幼児専門リーダー・栄養士
随時行う会議	ヒヤリハットケース会議、行事等打ち合わせ会議、その他		